

令和7年
10月
24号

自立からの風 だより

発行

障害者支援施設 自立生活訓練センター

兵庫県神戸市西区曙町1070

TEL 078-927-2727

FAX 078-925-9229

TOP MESSAGE

「してもらう」から「自分でする」へ

自立生活訓練センター 所長

山本 直樹

酷暑といわれた夏も過ぎ、少しずつ秋の気配を感じるようになった今日この頃、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

先日、テレビで「小中学生の学力低下」に関するニュースが報じられていました。これによると、小中学生の学力の傾向として、思考力や判断力、表現力を問う「記述式」問題の正答率がすべての教科で低くなっており、コロナ禍やスマホ利用などによる閉鎖的な社会環境が影響しているのでは？と述べられていました。



現代社会は多くの情報があふれ、欲しい情報がすぐに手に入ります。AIやChat GPTなどを駆使すれば、一から人間が考えなくてもある程度の答えを導き出してくれます。

時代の変遷により「与えられる」ことが当たり前になった便利な社会は喜ばしいですが、その反面、自らで考え、主体的に働きかけることが少なくなっているように感じます。先に述べたニュースは、こうしたことも影響しているように思えてなりません。

ここからは、あくまで私個人の主観ですが、リハビリテーション（特に理学療法や作業療法）の分野でも、これに似た風潮を感じるようになりました。

最近、病院などの医療機関で提供されるリハビリ訓練は、セラピストとの個別訓練が主流になっており、担当セラピストから多くのリハビリ訓練を受けられるようになりました。リハビリ訓練の質は、昔に比べ格段に上がり、質の高いサービスを受けられるようになりましたが、その反面、「やってもらって当然」的な発想に陥りやすく、「どうすればもっと良くなるのか？上手くできるようになるのか？」を患者さん自身が考え、主体的にリハビリ訓練に取り組む機会が少なくなっているように感じています。

リハビリテーションとは、自分のために行うものなので“他人にしてもらう”だけではなく、“自分が率先してする”ことが改善への一番の近道であると思います。そのためには「してもらう」から「自分でする」へと意識を変え、今、自分に足りない部分をどう補えば良いかを考える思考力や判断力、行動力を養っていくことが大切です。

自立生活訓練センターは、皆様の社会復帰を支援するための施設であり、利用者の皆様が、主体的に訓練プログラムに取り組み、自分自身の目指す目標にたどり着けるよう、支援させていただきます。その支援の中には、皆様にとって苦手な取り組みもあると思いますが、それを克服することは、自立への一歩につながります。

社会復帰すれば、今よりもっと嫌なことや苦手なこと、しんどいことが待っているかも知れません。そのときに備え、まず、今できることから始めましょう。

我々、職員一同は、日々の努力を積み重ね、それぞれの目標に向かって挑戦する皆様をいつも応援しています。我々も皆様の挑戦をしっかり後押しできるよう、きめ細かい支援を続けて参ります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和7年度より新しく自立生活訓練センターに来られた職員を紹介します。

支援員 織田 真緒

4月より自立生活訓練センターの3階支援員として勤務させていただきます。社会人1年目で未熟な点も多いですが、日々の経験を通して少しずつ成長していけるよう、努力を重ねていきたいです。これからどうぞよろしくお願いします。



支援員 長村 由紀子

この4月から2階支援室に勤務させていただいています。利用者様の安心・退所後の生活に繋がる支援を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。



支援員 安原 斉良

令和7年1月より自立生活訓練センターにて勤務させて頂くことになりました。未熟ではありますが利用者の皆様に寄り添った支援ができるよう努めて参ります。日々の関わりの中で多くのことを学ばせて頂きながら、共に成長していける職員でありたいと思います。宜しくお願い致します。



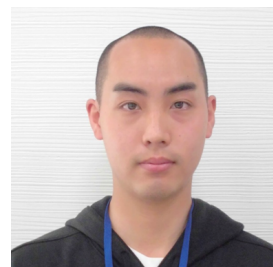
支援員 赤穂 かおり

3月より2階支援室で勤務しています赤穂かおりです。社会復帰に向けてより良い支援を行っていけるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。



支援員 越智 優誓

令和7年4月より自立生活訓練センターの3階支援員として勤務させていただいております。社会人1年目としてフレッシュに1日1日を大切に「日日是好日」の精神で皆様と共に頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



看護師 安福 摩子

皆さん、こんにちは。自立生活訓練センターに配属されました看護師安福と申します。安全・安楽を基本として、薬管理や排便コントロール、創部処置の援助をしていきたいと思えます。利用者様が、明るく楽しく生活できるように援助していきたいです。一生懸命頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



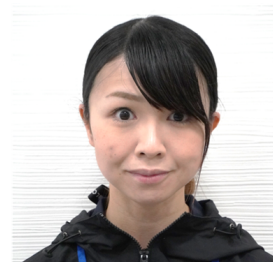
支援員 撫 大輔

今年度より兵庫県立障害者スポーツ交流館から異動して参りました。3階支援員の撫と申します。元気いっぱい努めて参りますので、よろしくお願い致します。



理学療法士 西尾 祥子

今年度4月にリハビリテーション中央病院から異動して参りました、理学療法士の西尾です。病院での経験を活かすとともに、皆様の社会復帰の一助となるよう、新たに必要な知識、技術を身に付けていきたいと思えます。精一杯努めますので、よろしくお願い致します。



舎監員 坂居 光太郎

令和6年8月より自立生活訓練センターの舎監員として勤務させていただいております。安心・安全・挨拶・笑顔を基本としコミュニケーションを第一に考え、利用者さんが毎日楽しく生活が送れるよう、全力で務めて参りますので、宜しくお願い致します。



神戸市障害者スポーツ大会に 参加しました

5月24日（フライングディスク・しあわせの村）25日（陸上競技・ユニバー記念競技場）に行われた、神戸市障害者スポーツ大会に参加しました。毎年利用者さんが参加され、スポーツを通して、障害のある人の社会参加を図ることを目的に参加しています。多くの利用者さんが上位入賞をされました。



フライングディスク競技 結果

No.	名 前	参 加 競 技	結 果	
			アキュラシー	ディスタンス
1	中澤 晴	6 座位 アキュラシーとディスタンス	2位	4位
2	井上 克則	6 座位 アキュラシーとディスタンス	1位	1位
3	南光 政之	6 座位 アキュラシーとディスタンス	3位	2位
4	山下 瑞稀	6 座位 アキュラシーとディスタンス	4位	3位

陸上競技 結果

No.	名 前	年 齢 区 分	障 害 区 分	参 加 競 技 ①	結 果	参 加 競 技 ②	結 果
1	山下 瑞稀	身体1部（39歳以下）	13 下肢麻痺で 座位バランスなし	100m	1位	ジャベリックスロー	①位
2	井上 克則	身体2部（40歳以上）	13 下肢麻痺で 座位バランスなし	100m	1位	ジャベリックスロー	1位
3	成相 明德	身体1部（39歳以下）	13 下肢麻痺で 座位バランスなし	ソフトボール投	1位	100m	1位
4	武田 彩津	身体1部（39歳以下）	13 下肢麻痺で 座位バランスなし	100m	2位	ソフトボール投	2位
5	浅井 竜也	身体2部（40歳以上）	14 下肢麻痺で 座位バランスあり	100m	1位	砲丸投	1位
6	中島 青空	身体1部（39歳以下）	10 第6頸髄まで 残存	ビーンバック	2位		
7	磯 城太郎	身体1部（39歳以下）	10 第6頸髄まで 残存	100m	1位	ビーンバック	1位

盆踊り大会が開催されました

8月1日に総合リハビリテーションセンターにて盆踊り大会が開催されました！！

昨年度に引き続き、自立生活訓練センターからは出店を出し、今年度は餃子をご提供いたしました。

利用者の皆さんや地域の方々にも参加していただき、大いに盛り上がっていました！



園芸クラブ さつまいも栽培に挑戦

訓練センターでは訓練の一環として隔週の火曜日にクラブ活動を実施しております。6月中旬より園芸クラブはさつまいも栽培に挑戦しています。10月下旬には収穫を予定しています。



自立生活訓練センター Instagram開設

広報活動を目的として、公式Instagramを開設しました。総合リハビリテーションセンターや自立生活訓練センターでの行事をお伝えさせていただきます。下記QRコードからチェックすることができますので、閲覧、フォロー、いいねをよろしくお願いします。

自立生活訓練センター
公式Instagram QRコード



編集後記

新しい仲間が加わり、職員一同で力を合わせながら、自立生活訓練センターをご利用いただく皆さまの支援に取り組んでいます。日々の訓練の中で、退所後の暮らしや社会参加を見据えたサポートを続けていければと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

[制作・編集担当 関谷・撫]

施設のご案内

随時ご相談・ご見学対応しております。

お問い合わせはこちらまで⇒⇒⇒

TEL 078 927 2727

FAX 078 925 9229

Web <https://hwc.or.jp/jiritsu/>